

番号	対象年齢A/B	形式	ジャンル	タイトル	問題文	正解選択肢	解説
1	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	鉛筆の「H」や「HB」とは、色の濃さを表すものである。○?×?	×	芯の硬さを表しています。B、2B、3B・・・とBが増えるほど濃く柔らかく、H、2H、3H・・・とHが増えるほど薄く硬くなります。BはBlackの、HはHardの略です。
2	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	油性のマーカーで書いた字は決して消えない。○?×?	×	水性のものに比べて落ちにくいのは事実です。書いた素材にもよりますが、決して落ちないわけではありません。書いてから時間が経つと落ちにくくなるので早めに対処しましょう。
3	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	「インク」と「インキ」は同じものを指す。○?×?	○	「インキ」はオランダ語からきた発音で、「インク」は英語からきています。同じものを指しますが、インキは印刷業界などでよく使われますね。
4	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	コンパスと定規だけで、正三角形を描くことができる。○?×?	○	定規で線をひいて、その両はしを中心に最初に描いた線の長さを半径とする円をコンパスを使って描くと、円が交わる場所ができます。両はしからその交わった場所に向けて定規で線を引くと、正三角形ができあがります。
5	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	「鉛筆」という名前の通り、鉛筆の製造には金属の鉛が使われている。○?×?	×	鉛ではなく「黒鉛」と「粘土」を混ぜたものを使っています。黒鉛は炭素からできた鉱物の一種です。
6	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	鉛筆の使用期限は、だいたい100年ぐらいである。○?×?	×	保存状態がよければ半永久的に使うことができます。約400年前に作られたという日本最古の鉛筆は、現在でも書くことができるようです。
7	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	文房具の「文房」とは、文字を書くための紙を意味する言葉である。○?×?	×	「文房」とは読書や書き物をするための部屋、書斎のことを意味します。
8	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	えんぴつ1本分の芯で、10km以上の線をひくことができる。○?×?	○	10kmどころか、50kmもの線をひくことができます。削りながらだと、ひける線の長さは短くなりますが、10kmよりは十分長いでしょう。
9	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	ボールペンは「ボールさん」が発明したのでこう呼ばれる。○?×?	×	先端に小さなボールが埋め込まれていて、それが回転することによりインクが送られ書くことができる仕組みです。ちなみに発明したのはハンガリーのピロという人です。
10	B)小学校高学年	○×	生活	文房具	現在多く使われているプラスチック消しゴムは、日本で発明された。○?×?	○	塩化ビニルから消しゴムをつくる技術を発明したのは日本人です。従来の消しゴムよりよく消えると大きな反響を呼び、現在の主流となりました。